

# 新型コロナウイルス感染症対策特集 海外トピックス【臨時版】

VOL. 07

■ 世界中で感染拡大している新型コロナウイルス感染症。特徴ある対策を実施している国や駐在員事務所のある国・地域を中心に、各国の「今」をお伝えする、駐在員トピックス臨時版です。各事務所から情報が届き次第、随時発行します。

中 国	動画「新型コロナウイルスの影響から立ち直った上海の様子」
韓 国	新たに発生した物流センター発の集団感染－経済活動再開への注意点
海 外 全 般	新型コロナウイルス感染症に係る各国・地域の状況と日本政府の対応

JETRO（日本貿易促進機構）が、新型コロナウイルスの影響から立ち直り、平常時に近い状態で操業している上海市の日系企業の様子をインターネット動画で紹介している。

紹介されているのは、日本料理店、生活雑貨店、老舗中華料理店、日本企業19社が操業している上海金山区産業パークなど。19社は全て2月中旬から操業を再開し、これまでに1社も休業していない。

動画は、3月から4月にかけて撮影されたもの。上海市市民、企業、政府が一丸となって感染拡大防止に取り組んできた様子を御覧いただきたい。



動画へのアクセスはこちら

【URL】 <https://www.jetro.go.jp/world/covid-19/videoarchive/003.html>

【QRコード】



韓国では5月初旬のクラブでの大規模な新型コロナ集団感染に続き、下旬には通信販売会社の物流倉庫を発生源とした大規模な集団感染が発生した。

日本と同様、韓国でも通信販売業界は新型コロナによる消費落ち込みの中で数少ない「勝ち組」の業種であるが、今回、様々な問題が明らかとなった。その状況、背景を報告する。

## 1 発生状況

大手通信販売会社「クパン (Coupang)」が所有する京畿道富川市の物流センターにおいて、5月24日、新型コロナウイルスの感染者が判明。29日現在、センター勤務者、訪問者等3,836人の検査を実施、6月2日0時現在で117名（勤務者74名、接触者43名）の感染が明らかとなった。

## 2 発生背景

### (1) 業務増加による密度の増加

韓国では従来から宅配が盛んであるが、外出自粛により注文が増加。「ロケット配達」（夜の受注商品を翌朝配達）に対応するため、当該物流センターは24時間運営、3交代制で平均1,300人が勤務していた。自動化のレベルが低く、従業員同士の距離を置くことが困難である上、食堂も狭く、多くの従業員が密集して食事をしていた。

### (2) ずさんな管理

出勤時、監督者が「マスク着用」と「手の消毒」をチェックしていたが、業務開始後には厳しいチェックはなかった。速やかな仕分け作業を求められるため、息が苦しくなりマスクをずらしていた人もいた。

### (3) 休みにくい環境

物流センターで働く3,760人のうち、正社員は98人のみで、残りは全て契約社員とアルバイトであった。体調を崩しても有給休暇が無いのはもちろん、急な休暇取得はペナルティが発生すると通知されていた。

## 3 韓国における課題

韓国政府は、物流センターに関する監督を強化し、マスクの着用や従業員同士の距離の確保が適切に行われるか点検するとしているが、業務が増加している中でピッキング作業の機械化を進めない限り、今後も類似のケースが発生する可能性はある。

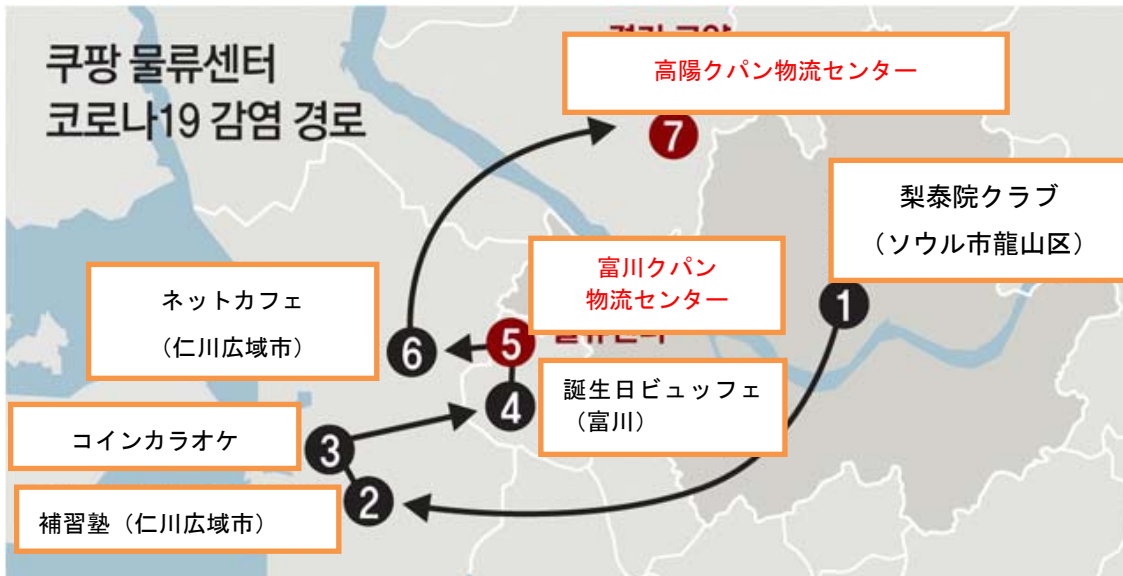
ネット通販社会の韓国では「スピード重視」を改める議論は全くされていない。ポストコロナの時代においては、その視点も必要になってくるものと思われる。

## 4 日本に対する教訓として

限られたスペースで量をさばくためには、人をたくさん配置するしかなく、そうなれば密度は高まることになる。消毒の徹底だけでなく、流通量、供給量の制限、納期を遅らせるなどの時間的な制約を是とし、対応することも考えておく必要がある。

(参考) 今回の集団感染も元は5月初旬の梨泰院（イテウォン）のクラブからであった。

### ○クパン物流センター-COVID19 感染経路図



本県の交流重点国・地域等の新型コロナウイルス感染症の状況と日本政府の対応は、以下のとおりです。

(5月31日午後5時現在)

国・地域	各国・地域の状況			日本政府の対応		
	感染者数 ( )は前日比 ※1	死亡者数 ( )は前日比 ※1	日本人の 入国制限 等	感染症危険 情報レベル ※2	上陸拒否	・基準日以前の 査証効力停止 ・査証免除措置停止
中国	84,570 (+5)	4,645 (0)	○	3	○	○
韓国	11,468 (+27)	270 (+1)	○	3	○	○
モンゴル	179 (0)	0 (0)	○	2	-	○
台湾	442 (0)	7 (0)	○	3	○	-
シンガポール	34,366 (+506)	23 (0)	○	3	○	○
タイ	3,081 (+4)	57 (0)	○	3	○	○
インドネシア	25,773 (+557)	1,573 (+53)	○	3	○	○
ベトナム	328 (+1)	0 (0)	○	3	○	○
マレーシア	7,762 (+30)	115 (0)	○	3	○	○
フィリピン	17,224 (+590)	950 (+8)	○	3	○	○
インド	182,143 (+8,380)	5,164 (+193)	○	3	○	○
アメリカ	1,716,078 (+21,214)	101,567 (+1,263)	-	3	○	-
ロシア	405,843 (+9,268)	4,693 (+138)	○	3	○	○
ブラジル	465,166 (+26,928)	27,878 (+1,124)	○	3	○	-
日本	16,851 (+47)	891 (+5)				

※1 WHO発表による。  
ただし、台湾のみ、同衛生福利部発表による。

※2 外務省発表による。  
感染症危険情報レベル3：渡航はやめてください（渡航中止勧告）。  
レベル2：不要不急の渡航はやめてください。